

【課題から見つける解決のカギ】

令和3年度、令和4年度の2年間をかけて、まちづくりの総合的な基本指針となる「第2次竹田市総合計画」を策定しています。本日のワークショップでは、以下のテーマに沿って、グループ内で意見交換をしていただき、市への提言を行っていただきます。

大テーマ

「住みたくなる・住み続けたい竹田市をめざして」

小テーマ

「子や孫にふるさとを残していくためにできること」

本日の大原則

1. 「批判、否定をしない」
- 他人の意見を批判、否定は厳禁！
結論を断定することも×です。
2. 「自由奔放」
- 笑われるかも、はひょっとするとすごいアイデアかも。
すごいアイデアの最初はいつも笑いもの。
3. 「質より量」
- できるだけ多くのアイデアを。
出し続けることで斬新なアイデアが湧き出ることも。
4. 「連想と結合」（発散と収束）
- 他人の意見を聞き、連想を働かせましょう。
他人の意見に自分のアイディアを加えて新しい意見として出しましょう。

本日の流れ

- 1 開会
- 2 オリエンテーション（会議概要の説明）
- 3 ワークショップの実施
- 4 発表（情報共有）
- 5 閉会
- ※休憩は各グループで適宜取ってください。

ワークショップにおけるルール①

- 市に要望・要求を伝える会議ではありません。
（建設的な意見をお願いします。）
- 職員は住民の生の声が聞ける、絶好の機会として参加しています。

ワークショップにおけるルール②

- 予算や規制、しがらみやマンパワーなどは考慮しない
- ものとして、かつ実現可能か不可能かの結論は出さない
ものとして自由な意見出しをお願いします。
- 単なる意見交換会ではありません。自分の意見を出し、
他者の意見取り入れて、より良いまちづくりの方向性を
提言していただけますようお願いします。

本日作業していただきたいこと

テーマ

「子や孫にふるさとを残していくためにできること」

	困りごと	困っている人 （どういう人、 何人くらい）	考えられる対応策	必要な対応
今	①第1ラウンド （今、近い将来の確認）		③第3ラウンド （未来を良くするために）	ご意見を踏まえて市役所で 今後検討していきます
近い将来 （2.3年先 くらい）	「テーマにおいて、ご自身の住む 地域の困りごとは何ですか」		「テーマにおいて、心配ごと や不安に思っていることを 改善するためには何が必要 だと思いますか」	
10年以内	②第2ラウンド （未来（10年先）の確認） 「10年後まで住み続けるとしたら、 どういうことが心配ですか」		（誰が改善するのも同時に 考えてください）	

「ワークショップの前に：クイズ」

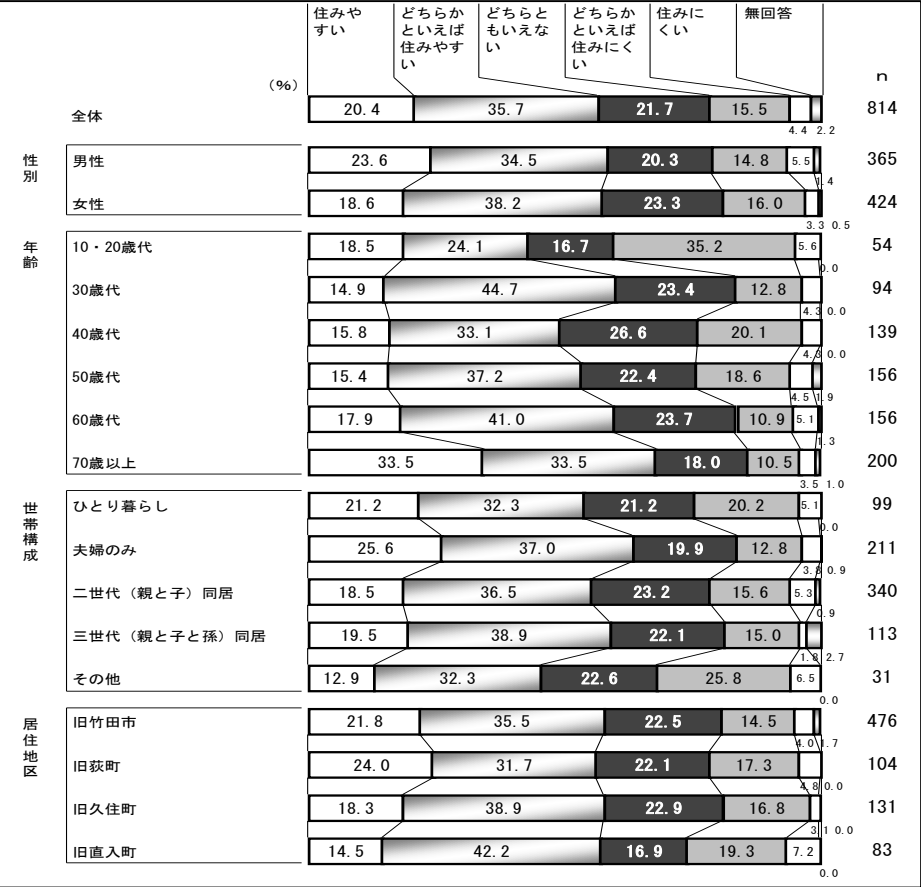
- 竹田市の人口は ① 人（令和２年国勢調査）
- 少子高齢化が進み、今から約20年後の2045年には総人口は ② 人、 約 ③ %が高齢者となる推計
- 人口が減少するとまちはどうなるのか・・・
- 少子高齢化が進むとまちはどうなるのか・・・
- どうすれば人口減少を抑制できるのか・・・（自然動態、社会動態）

総合計画の情報は
市ホームページで
公表しています。

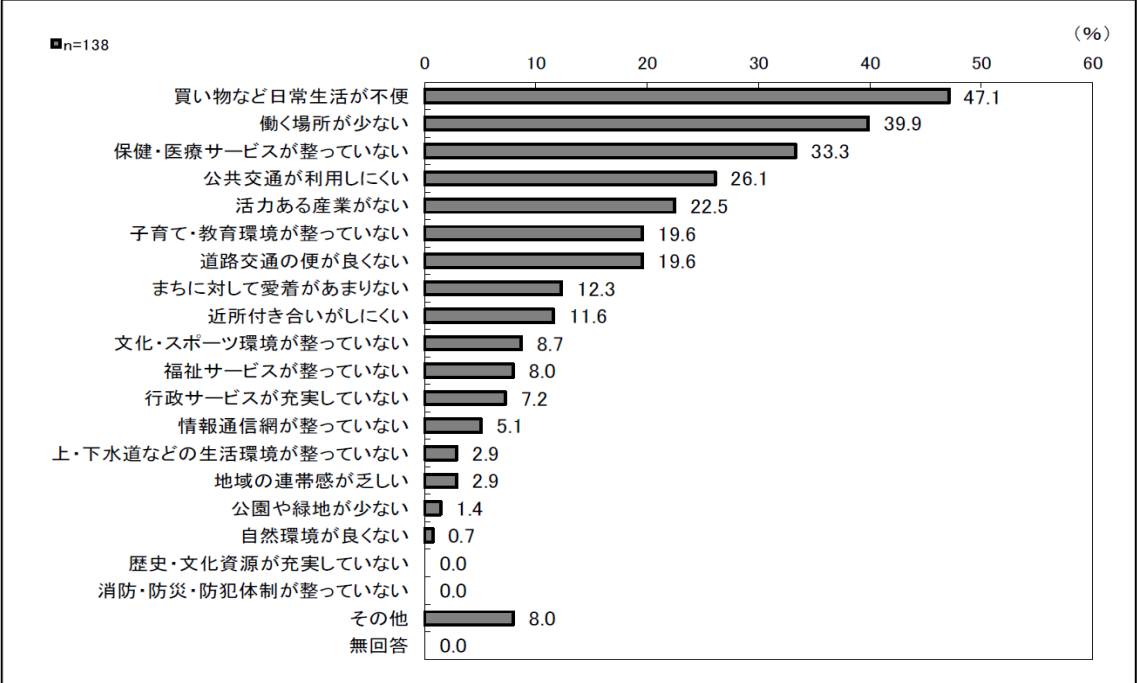


問２ あなたは、竹田市が「住みやすいまち」だと感じますか。

“住みやすい”が56.1% “住みにくい”が19.9%



問３－２ 「３」または「４」に○をつけた方は、問３－２もお答えください。
住み続けたくないと思う主な理由は何ですか。
（問３で“住み続けたくない”と回答した人のみ）

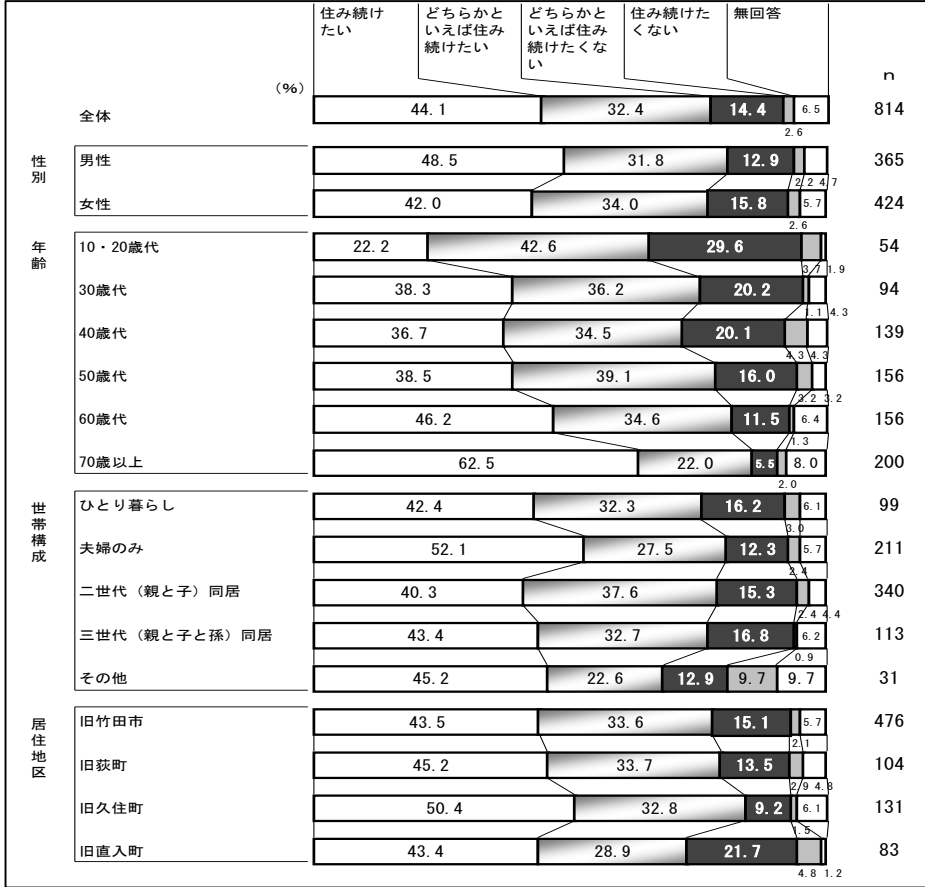


ワークショップ

- まず、グループ内で自己紹介をしてください。
（お名前、ご職業・所属団体、今興味あること等各自１分）
- 自己紹介が終わったら、リーダーを決めてください。
- 付箋とペンを各自用意して、、、
- 第１ラウンドスタートです！
- まずは、一人５枚、「今の確認」について書いてみましょう！

問３ あなたは、これからも竹田市に住み続けたいと思いますか。

“住み続けたい”が76.5% “住み続けたくない”が17.0%



		第1位	第2位	第3位
全体		買い物など日常生活が不便 47.1	働く場所が少ない 39.9	保健・医療サービスが整っていない 33.3
男性	買い物など日常生活が不便 47.3	働く場所が少ない 38.2	活力ある産業がない 36.4	
女性	買い物など日常生活が不便 47.4	働く場所が少ない 41.0	保健・医療サービスが整っていない 35.9	
10・20歳代	働く場所が少ない／買い物など日常生活が不便 61.1		公共交通が利用しにくい／ 道路交通の便が良くない 33.3	
30歳代	働く場所が少ない 65.0	子育て・教育環境が整っていない／買い物など日常生活が不便 40.0		
40歳代	保健・医療サービスが整っていない 44.1	買い物など日常生活が不便 35.3	働く場所が少ない 32.4	
50歳代	買い物など日常生活が不便 50.0	保健・医療サービスが整っていない／働く場所が少ない 43.3		
60歳代	保健・医療サービスが整っていない／活力ある産業がない／買い物など日常生活が不便 40.0			
70歳以上	買い物など日常生活が不便 66.7	公共交通が利用しにくい／道路交通の便が良くない 46.7		
ひとり暮らし	買い物など日常生活が不便 52.6	働く場所が少ない／公共交通が利用しにくい／まちに対して愛着があまりない 26.3		
夫婦のみ	買い物など日常生活が不便 45.2	公共交通が利用しにくい 38.7	保健・医療サービスが整っていない 32.3	
二世帯（親と子）同居	働く場所が少ない 48.3	買い物など日常生活が不便 41.7	保健・医療サービスが整っていない 36.7	
三世帯（親と子と孫）同居	働く場所が少ない 55.0	買い物など日常生活が不便 50.0	保健・医療サービスが整っていない 35.0	
その他	買い物など日常生活が不便 71.4	保健・医療サービスが整っていない 42.9	働く場所が少ない 28.6	
旧竹田市	働く場所が少ない 43.9	買い物など日常生活が不便 35.4	保健・医療サービスが整っていない 31.7	
旧荻町	買い物など日常生活が不便 76.5	保健・医療サービスが整っていない 52.9	公共交通が利用しにくい 41.2	
旧久住町	買い物など日常生活が不便 68.2	公共交通が利用しにくい 42.9	働く場所が少ない 35.7	
旧直入町	買い物など日常生活が不便 68.2	保健・医療サービスが整っていない／働く場所が少ない 40.9		

発表の方法

1 グループ、約 3 分で、リーダーが発表します。

※時間的制約があります。